科目分類	専門職の教育			開講学科	医療情報学科
科目番号	学年	配当セメスター	区分	単位数	授業時間数
15101	3	後期	選択	2	30
授業科目名 (英文)	情報システム運用管理論 (Information System Operation Management)				
担当教員名	野村　伸介				

授業の概要及び到達目標

◯概要
情報システムを運用する上で必要となる「業務と IT」、「障害管理」、「セキュリティ管理」、「性能評価」他を習得する。

◯到達目標
IT システムの運用に関連した基礎知識を身につけ、システム障害等に遭遇しても、必要な情報を必要なところから収集し、適切な対応できるようになること。
合わせて、情報処理技術者試験の基本情報技術者試験の資格を取得すること。

準　備　学　習　等

事前学習として、１学年のコンピュータシステムⅡの毎回の該当箇所を復習しておくこと。
事後学習としては、講義で説明した事項について、実際に、自分のパソコンで操作して、コマンドやメッセージ等を自らの知識としておくこと。　これらの事項を期末の試験に出題する。

成績評価の方法	期末の試験（選択式と小論文）で評価する。 期末試験を受ける条件としては、履修規程にあるとおり、１０回以上の出席を条件とする。
テキスト	各講義で資料を配布する。
参考図書	日経コンピュータ、日経パソコンは参照してください。 以下は図書館に配備してください。 「カッコウはコンピュータに卵を産む（上下巻)」 クリフォードストール著（草思社)、 「デッドライン」トム・デマルコ著（日経 BP 社)、 「７つの習慣」スティーブン・R・コヴィー、ジェームス・スキナー著（キングベアー出版)
備　　考	１学年のコンピュータシステムⅠ・Ⅱを理解していることを前提とします。 授業終了後教室で質問を受け付ける他、メールでの質問等は随時受け付けます。 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連については、別途明示している各学科の履修系統図をご確認ください。

授　業　計　画
一般企業での IT システムの運用管理の具体的な知識について､以下の内容の講義をおこなう。 1.　企業の業務と IT システム 　　業務の概要、IT システムの位置付け等 2.　インターネット概要１ 　　インターネットとマーケティング、最新技術の動向等 3.　障害管理１ 　　障害管理の概要、災害対策、稼働率等 4.　障害管理２ 　　ディスクの障害管理、障害対応手順、ヘルプデスク等 5.　障害管理３ 　　ネットワーク障害対応、システム監視等 6.　セキュリティ管理１ 　　セキュリティ管理の概要と被害の傾向、バイオメトリクス認証等 7.　セキュリティ管理２ 　　パソコンのセキュリティ、パスワード対策等 8.　セキュリティ管理３ 　　マルウェア（ウイルス等）の現状と対策 9.　セキュリティ管理４ 　　フィッシング、ワンクリック詐欺、標的型攻撃、サイバー戦争等 10.　セキュリティ管理５ 　　ネットワークのセキュリティ等 11.　セキュリティ管理６他 　　制度での対応、医療情報のセキュリティ。　コスト管理、エンドユーザー教育等 12.　性能管理 　　ITIL、関連法規、性能管理の基礎知識、性能向上策等 13.　構成管理 　　ハードウェア・ソフトウェアの構成管理、仮想化技術、IT のエコ等 14.　医療情報処理システム、超上流 　　医療情報処理システムの概要、システム構築における超上流の重要性 15.　プロジェクトマネジメント 　　システム構築においてのプロジェクト管理のあり方等